

コンベンション年間開催実績報告書

(平成 14 年 4 月 1 日～平成 15 年 3 月 31 日)

目 次

調査概要	2
1. コンベンション年間開催実績	
1-1 さいたま市で開催された会議・大会の件数と参加者数	3
2. 各種別集計調査	
2-1. 規模別にみた開催状況	4
2-2. 分野別にみた開催状況	5
2-3. 開催月別にみた開催状況	6
2-4. 期間(日数)別にみた開催状況	7
3. 開催地区別集計調査	8
3-1. 対象範囲別にみた開催状況	9
3-2. 規模別にみた開催状況	10
3-3. 分野別にみた開催状況	11
3-4. 開催月別にみた開催状況	12
3-5. 期間(日数)別にみた開催状況	13

調査概要

(1)目的

この調査は、さいたま市内で開催されたコンベンションの実態を計数的に把握し、今後のコンベンション誘致促進及び誘致活動の基本資料を作成することを目的とします。

(2)対象

対象は、平成 15 年 4 月 1 日から平成 16 年 3 月 31 日の間にさいたま市内で行われたコンベンション。

(3)調査対象コンベンション

- ・参加者総数が 20 名以上かつ規模が県内規模以上の大会、会議、学会、セミナー、シンポジウムや展示会、見本市等
- ・参加者数は、会議に参加した会議代表、講師、オブザーバー、同年会議までを含み、事務局員や報道関係者は除外する。
- ・施設側の自主事業は、含まない。

(4)調査対象施設

さいたま市内コンベンション施設 34 箇所

(5)調査方法

調査用紙を持参し、聞き取り調査および後日郵送回収

(6)回収結果

依頼施設数 34 施設

回答施設数 26 施設

会議・大会開催状況調査結果分析

1. さいたま市で開催された会議・大会の件数と参加者数

調査対象となった会議・大会の回答総数は、678件で、参加者総数は、1,325,746人であった。そのうち、国際会議・大会は7件、参加者数1,957人、全国会議・大会は72件、参加者数197,214人、ブロック会議・大会は60件、参加者数43,344人、県内会議・大会は539件、参加者数1,083,231人であった。

件数・参加総数ともにブロック会議・大会よりも全国会議・大会の方が多くなっており、さいたま市が関東地方の中核都市としての会議・コンベンションを多く開催できていない結果となっている。

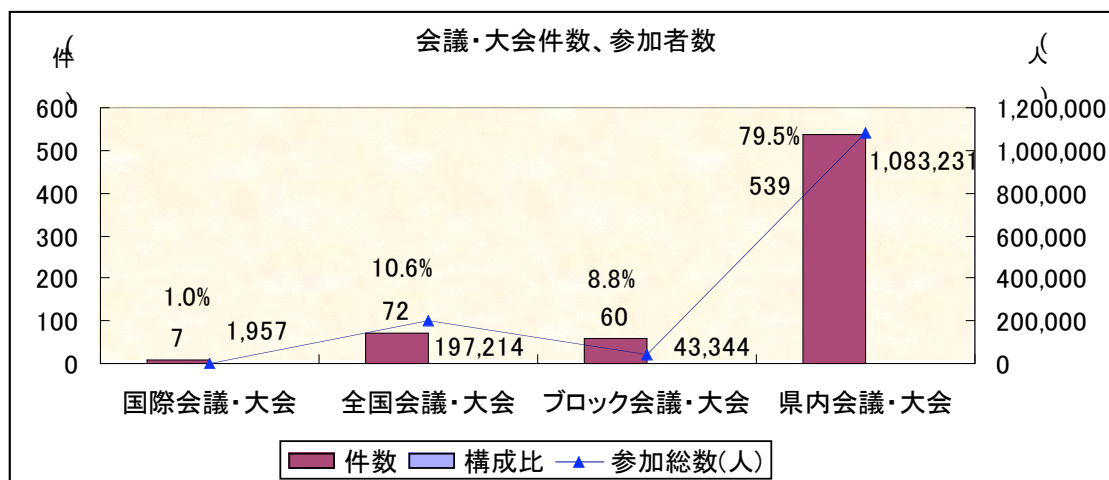
また、平均参加者数においても、全国会議・大会が2,700人を超えているのに対して、ブロック会議・大会は700人程度となっている。

ただし、全会議・大会の平均参加者数が概ね2,000人となっており、埼玉県における中核機能については、十分に果たしているものと想定できる。

表1 会議・大会種別の開催件数・参加者数

	件数	構成比	参加総数(人)	構成比	平均参加者数(人)
国際会議・大会	7	1.0%	1,957	0.1%	280
全国会議・大会	72	10.6%	197,214	14.9%	2,739
ブロック会議・大会	60	8.8%	43,344	3.3%	722
県内会議・大会	539	79.5%	1,083,231	81.7%	2,010
計	678	100%	1,325,746	100%	1,955

図1 会議・大会種別の開催件数・参加者数



2. 対象地域別集計結果

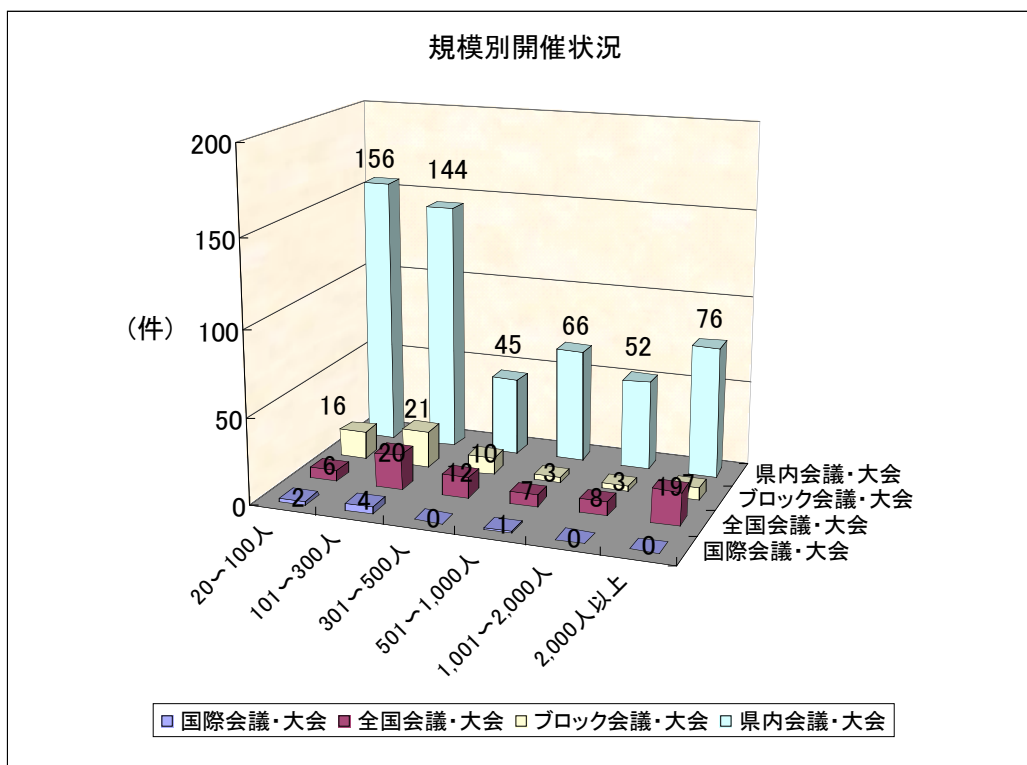
2-1. 規模別にみた開催状況

規模別の開催状況については、国際会議・大会が参加者数の規模に関わらず開催件数が少なかった。全国会議・大会の開催件数を規模別にみると、101人～300人の会議が最も多く20件、ついで2,000人以上の会議となっている。ブロック規模の会議・大会でも101人～300人の会議がもっとも多くなっている。県内会議・大会では、100人以下の会議がもっとも多くなっている。

表 2-1 規模別開催状況

	国際会議・大会		全国会議・大会		ブロック会議・大会		県内会議・大会	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
20～100人	2	28.6%	6	8.3%	16	26.7%	156	28.9%
101～300人	4	57.1%	20	27.8%	21	35.0%	144	26.7%
301～500人	0	0.0%	12	16.7%	10	16.7%	45	8.3%
501～1,000人	1	14.3%	7	9.7%	3	5.0%	66	12.2%
1,001～2,000人	0	0.0%	8	11.1%	3	5.0%	52	9.6%
2,000人以上	0	0.0%	19	26.4%	7	11.7%	76	14.1%
計	7	100%	72	100%	60	100%	539	100%

図 2-2 規模別開催状況



2-2. 分野別にみた開催状況

全国会議・大会の開催件数を分野別にみると「芸術・文化・教育」が最も多く、次いで「その他」「医学」と続いております。一方、県内会議・大会では、「芸術・文化・教育」が最も多くなっています。

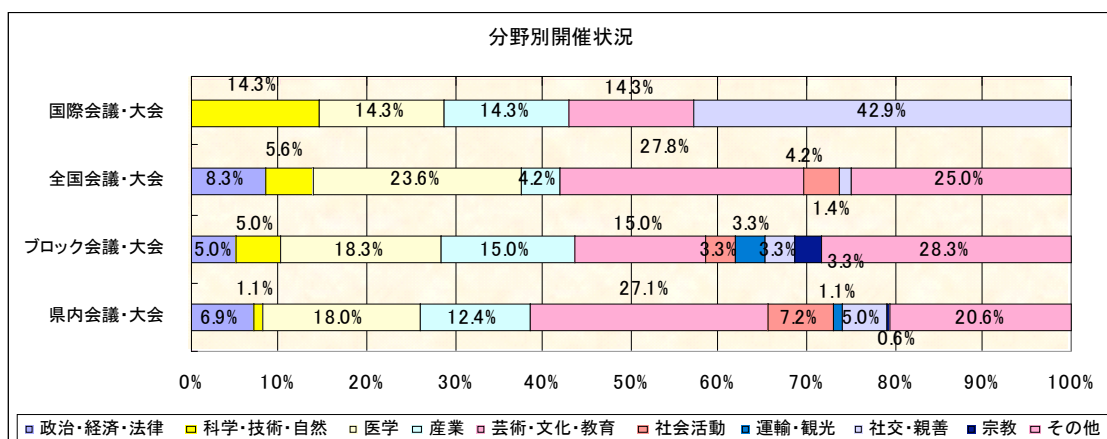
そして、国際会議・大会では、「社交・親善」が最も多く、4割を超えています。

総じて、会議・大会でもっとも多く開催されている分野としては、「医学」と「芸術・文化・教育」であることがわかります。

図 2-2 分野別開催状況

	国際会議・大会		全国会議・大会		ブロック会議・大会		県内会議・大会	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
政治・経済・法律	0	0.0%	6	8.3%	3	5.0%	37	6.9%
科学・技術・自然	1	14.3%	4	5.6%	3	5.0%	6	1.1%
医学	1	14.3%	17	23.6%	11	18.3%	97	18.0%
産業	1	14.3%	3	4.2%	9	15.0%	67	12.4%
芸術・文化・教育	1	14.3%	20	27.8%	9	15.0%	146	27.1%
社会活動	0	0.0%	3	4.2%	2	3.3%	39	7.2%
運輸・観光	0	0.0%	0	0.0%	2	3.3%	6	1.1%
社交・親善	3	42.9%	1	1.4%	2	3.3%	27	5.0%
宗教	0	0.0%	0	0.0%	2	3.3%	3	0.6%
その他	0	0.0%	18	25.0%	17	28.3%	111	20.6%
計	7	100%	72	100%	60	100%	539	100%

表 2-2 分野別開催状況



2-3. 開催月別にみた開催状況

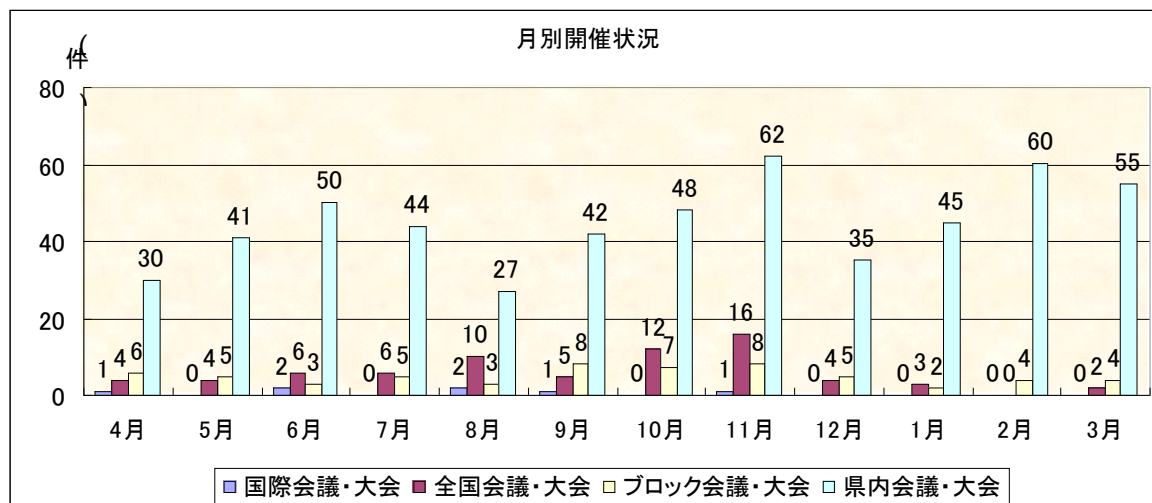
概ね、年間を通じてコンベンションが開催されているが4月、8月及び12月の開催件数が少なくなっていることがわかる。

県内会議・大会では、特に8月が最も少なくなっており、11月、2月が多くなっている。ただし、全国会議・大会は10,11月が多くなっている。

図 2-3 月別開催状況

	国際会議・大会		全国会議・大会		ブロック会議・大会		県内会議・大会	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
4月	1	14.3%	4	5.6%	6	10.0%	30	5.6%
5月	0	0.0%	4	5.6%	5	8.3%	41	7.6%
6月	2	28.6%	6	8.3%	3	5.0%	50	9.3%
7月	0	0.0%	6	8.3%	5	8.3%	44	8.2%
8月	2	28.6%	10	13.9%	3	5.0%	27	5.0%
9月	1	14.3%	5	6.9%	8	13.3%	42	7.8%
10月	0	0.0%	12	16.7%	7	11.7%	48	8.9%
11月	1	14.3%	16	22.2%	8	13.3%	62	11.5%
12月	0	0.0%	4	5.6%	5	8.3%	35	6.5%
1月	0	0.0%	3	4.2%	2	3.3%	45	8.3%
2月	0	0.0%	0	0.0%	4	6.7%	60	11.1%
3月	0	0.0%	2	2.8%	4	6.7%	55	10.2%
計	7	100%	72	100%	60	100%	539	100%

表 2-3 月別開催状況



2-4. 期間(日数)別にみた開催状況

総じて、規模の大きいコンベンションほど開催期間が長くなっている傾向がうかがえる。

県内会議・大会では、9割が1日の会議・大会となっている。

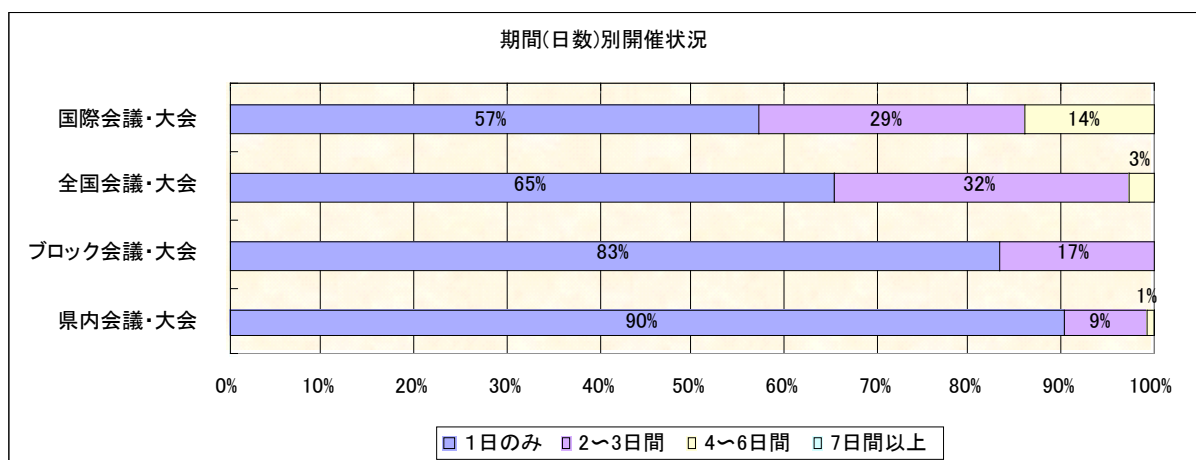
全国会議・大会では3割以上、国際会議・大会では4割以上が複数日の開催となっている。

図 2-4 期間(日数)別開催状況

	国際会議・大会		全国会議・大会		ブロック会議・大会		県内会議・大会	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
1日のみ	4	57.1%	47	65.3%	50	83.3%	486	90.2%
2～3日間	2	28.6%	23	31.9%	10	16.7%	48	8.9%
4～6日間	1	14.3%	2	2.8%	0	0.0%	4	0.7%
7日間以上	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.2%
計	7	100%	72	100%	60	100%	539	100%

(単位:件)

表 2-4 期間(日数)別開催状況



3. 開催地区別集計結果

さいたま市は、大宮市・与野市・浦和市が合併した都市であり、それぞれ「JR 大宮駅周辺」「さいたま新都心駅周辺」「JR 浦和駅周辺」という業務・コンベンション施設の集積地区を有している。

それらの集積地区には、以下のような特徴あり、機能が分散し役割分担している傾向がある。

・浦和駅周辺地区・・・県庁・市役所を中心として県内行政の中心地区であるとともに、由来からの大規模会議施設があり、県関連の会議・コンベンションを中心に多数開催されている。

・さいたま新都心駅周辺地区・・・旧国鉄操車場跡地である「さいたま新都心地区」に国の関東ブロック機関が立地し、県が整備した大規模施設「さいたまスーパーアリーナ」がスポーツ・見本市など大規模コンベンションが開催されている。

・大宮駅周辺地区・・・県が整備した総合複合コンベンション施設「大宮ソニックシティ」に大小ホールや国際会議室がある。JR 各線等の結節点である立地を生かし、大規模な会議が従前より多数開催されている。

表3 地区別コンベンション件数・参加者数など

	浦和駅周辺	さいたま新都心駅周辺	大宮駅周辺
件数	259	193	226
参加者数	113,335	1,021,754	190,657
平均参加者数	438	5,294	844
平均開催期間	1.07	1.30	1.24

それぞれの地区の中心となっている施設については、大宮駅周辺地区が「ソニックシティビル」、さいたま新都心駅周辺地区が「さいたまスーパーアリーナ」、浦和駅周辺地区が「埼玉会館」などの大規模コンベンション・会議施設などである。

その他、多くのコンベンション施設を有するホテルが各地区に立地している。

3-1. 対象範囲別にみた開催状況

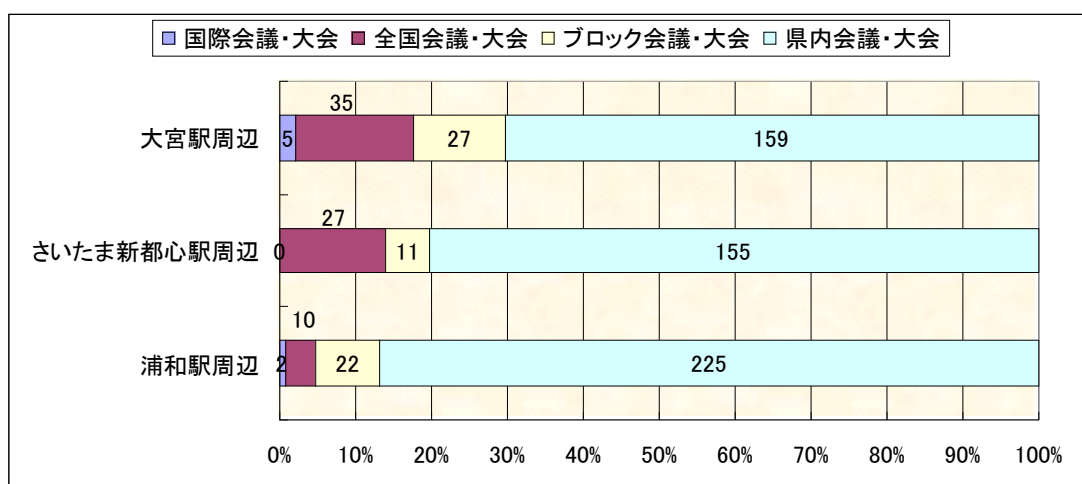
対象範囲別に開催状況を見ると、県内会議・大会は浦和駅周辺地区が最も多く、国際会議・大会は大宮駅周辺地区が最も多い。さいたま新都心駅周辺地区はその中位にある。

表 3-1. 対象範囲別にみた開催状況

	浦和駅周辺		さいたま新都心駅周辺		大宮駅周辺	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
国際会議・大会	2	0.8%	0	0.0%	5	2.2%
全国会議・大会	10	3.9%	27	14.0%	35	15.5%
ブロック会議・大会	22	8.5%	11	5.7%	27	11.9%
県内会議・大会	225	86.9%	155	80.3%	159	70.4%
計	259	100.0%	193	100.0%	226	100.0%

(単位:件)

図 3-1. 対象範囲別にみた開催状況(単位:件)



3-2. 規模別にみた開催状況

参加者数でみた会議・コンベンションの規模についての地区別特徴については、以下のとおりである。

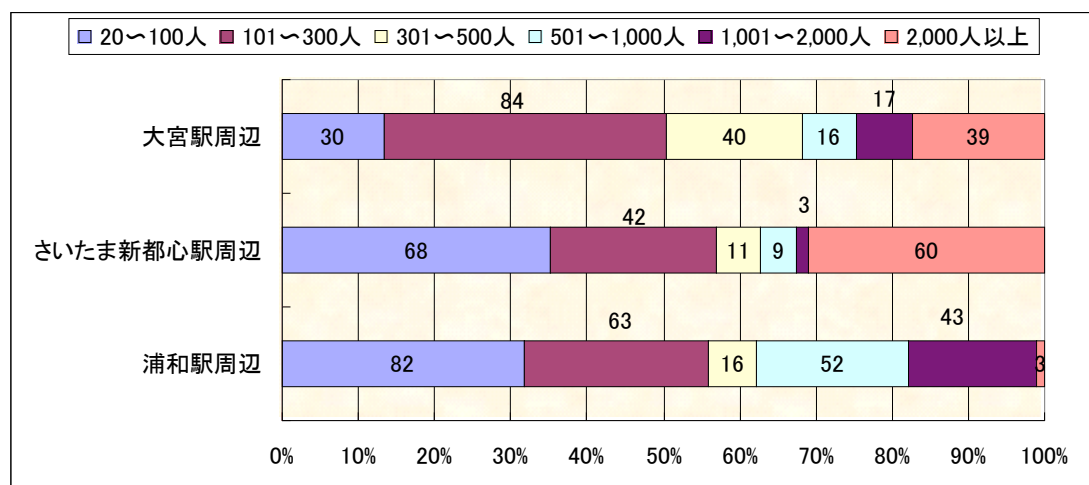
2,000人を超えるコンベンション・会議と100人以下のコンベンション・会議は「さいたま新都心駅周辺地区」を、101～300人規模のコンベンション・会議は「大宮駅周辺地区」が最もよく活用されており、「浦和駅周辺地区」は規模に依存せず利用されていることがうかがえる。

表 3-2. 規模別にみた開催状況

	浦和駅周辺		さいたま新都心駅周辺		大宮駅周辺	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
20～100人	82	31.7%	68	35.2%	30	13.3%
101～300人	63	24.3%	42	21.8%	84	37.2%
301～500人	16	6.2%	11	5.7%	40	17.7%
501～1,000人	52	20.1%	9	4.7%	16	7.1%
1,001～2,000人	43	16.6%	3	1.6%	17	7.5%
2,000人以上	3	1.2%	60	31.1%	39	17.3%
計	259	100.0%	193	100.0%	226	100.0%

(単位:件)

図 3-2. 規模別にみた開催状況 (単位:件)



3-3. 分野別にみた開催状況

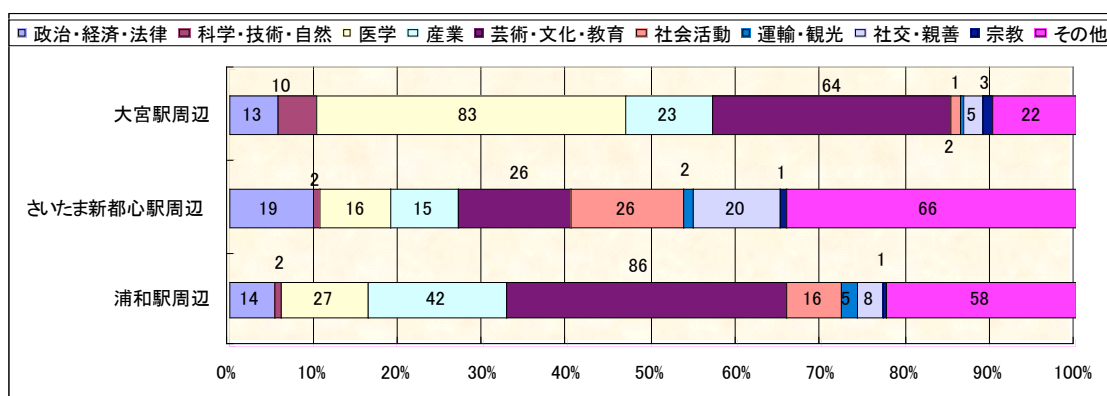
分野別のコンベンション・会議の開催状況については、大宮駅周辺地区は「医学」が、さいたま新都心駅周辺地区は「その他(展示会など)」が、浦和駅周辺地区が「芸術・文化・教育」がそれぞれ最も多くなっており、開催される分野別に地区・施設が選ばれている傾向がうかがえる。

表 3-3. 分野別にみた開催状況

	浦和駅周辺		さいたま新都心駅周辺		大宮駅周辺	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
政治・経済・法律	14	5.4%	19	9.8%	13	5.8%
科学・技術・自然	2	0.8%	2	1.0%	10	4.4%
医学	27	10.4%	16	8.3%	83	36.7%
産業	42	16.2%	15	7.8%	23	10.2%
芸術・文化・教育	86	33.2%	26	13.5%	64	28.3%
社会活動	16	6.2%	26	13.5%	2	0.9%
運輸・観光	5	1.9%	2	1.0%	1	0.4%
社交・親善	8	3.1%	20	10.4%	5	2.2%
宗教	1	0.4%	1	0.5%	3	1.3%
その他	58	22.4%	66	34.2%	22	9.7%
計	259	100.0%	193	100.0%	226	100.0%

(単位: 件)

図 3-3. 分野別にみた開催状況 (単位: 件)



3-4. 開催月別にみた開催状況

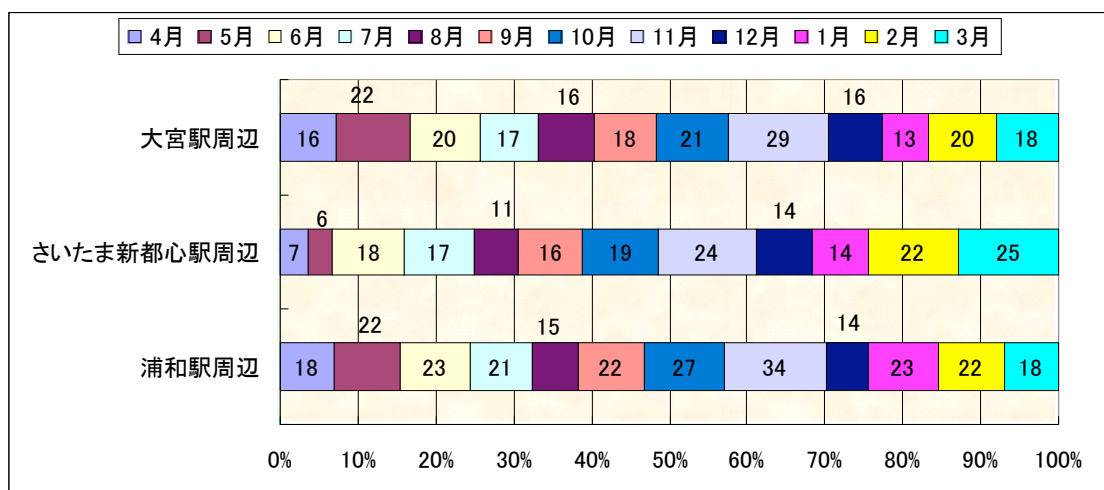
地区別・開催月別にみたコンベンション・会議の開催状況は、以下のとおりである。
地区や時期に依存せず、各施設が活用されていることがうかがえる。

表 3-4. 開催月別にみた開催状況

	浦和駅周辺		さいたま新都心駅周辺		大宮駅周辺	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
4月	18	6.9%	7	3.6%	16	7.1%
5月	22	8.5%	6	3.1%	22	9.7%
6月	23	8.9%	18	9.3%	20	8.8%
7月	21	8.1%	17	8.8%	17	7.5%
8月	15	5.8%	11	5.7%	16	7.1%
9月	22	8.5%	16	8.3%	18	8.0%
10月	27	10.4%	19	9.8%	21	9.3%
11月	34	13.1%	24	12.4%	29	12.8%
12月	14	5.4%	14	7.3%	16	7.1%
1月	23	8.9%	14	7.3%	13	5.8%
2月	22	8.5%	22	11.4%	20	8.8%
3月	18	6.9%	25	13.0%	18	8.0%
計	259	100.0%	193	100.0%	226	100.0%

(単位:件)

図 3-4. 開催月別にみた開催状況(単位:件)



3-5. 期間(日数)別にみた開催状況

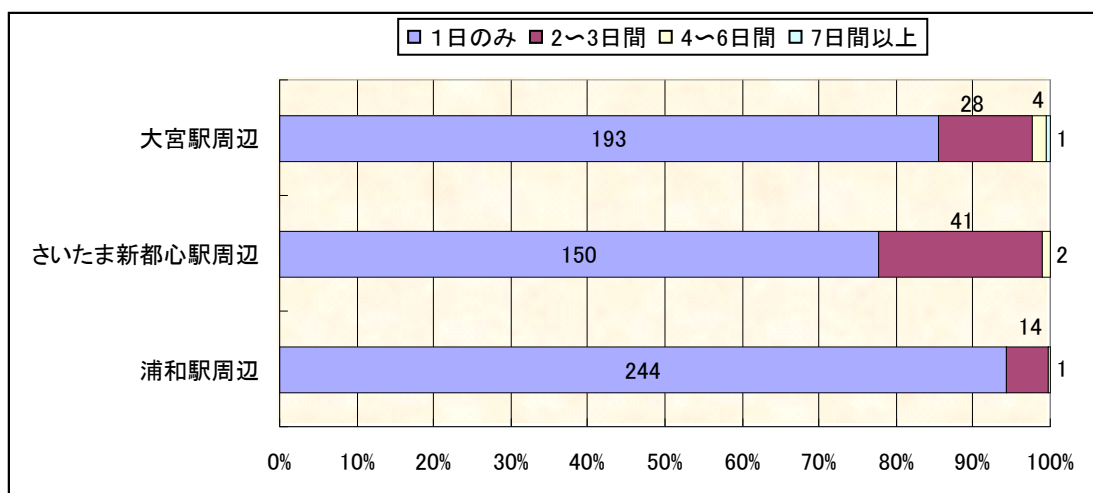
開催期間別に各区の状況を見ると、浦和駅周辺地区においては、95%近くが1日となっている。一方、さいたま新都心駅周辺地区は、1日のみのコンベンション・会議の割合が8割未満となっており、開催されるコンベンション・会議の分野、対象範囲あるいは施設の規模や特性によって開催期間が大きく影響を受けているものと思われる。

表 3-5. 期間(日数)別にみた開催状況

	浦和駅周辺		さいたま新都心駅周辺		大宮駅周辺	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
1日のみ	244	94.2%	150	77.7%	193	85.4%
2～3日間	14	5.4%	41	21.2%	28	12.4%
4～6日間	1	0.4%	2	1.0%	4	1.8%
7日間以上	0	0.0%	0	0.0%	1	0.4%
計	259	100.0%	193	100.0%	226	100.0%

(単位:件)

図 3-5. 期間(日数)別にみた開催状況(単位:件)



以上の分析から、地区ごとの特徴を大胆に例示すると次のとおりである。

- ・浦和駅周辺地区・・・県内の「芸術・文化・教育」を中心とした短い期間の定期的会議
- ・さいたま新都心駅周辺地区・・・大規模な「その他(展示会など)」の複数日のイベント
- ・大宮駅周辺地区・・・国際会議や全国規模の「医学」を中心とした中・大規模コンベンション

各施設の立地特性・設備などを生かした適切な機能分担となっているものと総括できる。